

公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会
平成31年度実施事業の概要

目 次

	(頁)
平成31年度当初予算の概要（収支ベース）	1
【公益目的事業1】	
1 長寿社会啓発事業	2
（高齢者糖尿病予防対策推進事業含む。）	
2 徳島県健康福祉祭開催事業	3
（関西シニアマスターズ大会派遣事業含む）	
3 全国健康福祉祭への選手等派遣事業	6
【公益目的事業2】	
4 シルバー大学校の開講事業	7
5 シルバー大学校大学院の開講事業	8
6 高齢者の生きがいつくり活動促進等事業	9
7 生き生きシニア放送講座開講事業	10
8 関西圏・首都圏シニアカレッジ交流会	11
【公益目的事業3】	
9 徳島県高齢者総合相談センター運営事業	12

平成31年度当初予算の概要（収支ベース）

1 収入	(平成31年度当初予算)	(平成30年度当初予算)	増減額
(1) 補助金収入	124,703千円	122,167千円	2,536千円
(2) 委託金収入	8,851千円	8,817千円	34千円
(3) 財産収入	495千円	495千円	0千円
(4) 授業料収入	4,800千円	4,150千円	650千円
(5) 販売収入・広告料収入	657千円	657千円	0千円
(6) 負担金収入	10,316千円	11,579千円	△1,263千円
※合計	<u>149,822千円</u>	<u>147,865千円</u>	<u>1,957千円</u>
2 支出			
(1) 長寿社会啓発事業	13,136千円	13,141千円	△5千円
(うち高齢者糖尿病予防対策推進事業)	(4,257千円)	(4,170千円)	(87千円)
(2) 徳島県健康福祉祭開催事業	14,969千円	14,758千円	211千円
(うち関西シニアマスターズ大会派遣事業)	(946千円)	(918千円)	(28千円)
(3) 全国健康福祉祭への選手等派遣事業	21,235千円	23,533千円	△2,298千円
設立30周年記念事業	0千円	1,701千円	△1,701千円
(4) シルバー大学校の開講事業	37,432千円	36,946千円	486千円
(5) シルバー大学校大学院の開講事業	25,420千円	21,764千円	3,656千円
(6) 高齢者の生きがいづくり活動促進等事業	6,985千円	6,714千円	271千円
(7) 生き生きシニア放送講座開講事業	5,285千円	5,179千円	106千円
(8) 関西圏・首都圏シニアカレッジ交流会	2,012千円	1,913千円	99千円
(9) 徳島県高齢者総合相談センター運営事業	8,358千円	8,232千円	126千円
(10) 管理費	14,990千円	13,984千円	1,006千円
※合計	<u>149,822千円</u>	<u>147,865千円</u>	<u>1,957千円</u>

(※参考)

議案書11頁、12頁「平成31年度収支予算(案)(正味財産増減計算方式)」の経常収益計・経常費用計と上記1収入・2支出(収支ベース)の差は、減価償却費計上の差による。

1 長寿社会啓発事業

平成31年度当初予算額	13,136 千円
平成30年度当初予算額	13,141 千円

1 目 的

広く県民各層に対し、長寿社会関係の様々な情報を多様な媒体で提供することにより、長寿社会の諸問題への取り組みについての意識の高揚を図ります。

2 実施主体

公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会

3 内 容

- (1) ホームページの作成（更新）
- (2) 事業概要パンフレットの作成
- (3) 豊かな長寿社会を考える情報誌「いのち輝く」の発行
- (4) 長寿社会憲章の普及

4 発行部数及び内容等

区 分	対 象	発行部数等	規 格 等	内 容 等
ホームページ	一 般 県 民	—	—	(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会実施事業の概要
パンフレット	一 般 県 民	1,000部	A 4 版片観音開	(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会の事業概要
情 報 誌 「いのち輝く」	一 般 県 民 関 係 機 関	4,200部 × 3 回	A 4 版 4 8 頁 (32頁カラー刷り)	①地域社会各種グループ等で活躍している高齢者の紹介 ②(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会の事業案内・実績報告 ③高齢者に関心の高い或いは役立つ問題をテーマにした特集 ④高齢者を対象とした各種催し等の紹介 等
長寿社会憲章	一 般 県 民	複写(適宜)	A 4 版	とくしま長寿社会憲章の普及

2 徳島県健康福祉祭開催事業

平成31年度当初予算額	14,969 千円
平成30年度当初予算額	14,758 千円

1 目 的

世代を超えた幅広い分野からの参加者のふれあいと交流により、互いの理解を深め、「ぬくもりと活力のある長寿社会」づくりについてともに考え、県民が一体となって取り組んでいくための契機とします。

(1) 県民意識の高揚

福祉・健康・生きがい関連イベントの総合的な展開を図ることにより、多くの県民の理解と関心を深め、全ての県民が一体となって「ぬくもりと活力のある長寿社会」づくりに取り組もうとする意識の高揚を図ります。

(2) 健康と生きがいづくりの推進

高齢者自身の健康で生きがいのある生活の実現とともに、高齢者を取り巻く各世代の人々の活躍を促すため、本祭典のイベントを通じ、県民に対し、健康で生きがいを持って充実した人生を送ることについて考える機会の提供を図ります。

(3) いきいきとした高齢者像の普及啓発

明るく活力に満ちた高齢社会の確立に向け、地域や社会生活の中で長年にわたり培ってきた経験や知識を生かして、社会の有力な担い手として活躍する高齢者のイメージを普及啓発します。

(4) 県下各地域への普及促進

本祭典の開催を通じ、こうした取り組みの県下各地域への普及を図ります。徳島市内を中心に開催している「県健康福祉祭」に加え、県南部・県西部においても「県健康福祉祭サテライト大会」を開催することで、「地方からの参加者にも、身近で親しみやすい」大会とし、事業効果を県内すみずみに波及させます。

2 実施主体

徳島県、公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会

3 大会概要

(1) 大会名（愛称）

第25回徳島県健康福祉祭（2019とくしまねりんピック）

(2) 期 日

総合開会式（東部大会開会式） 平成31年10月19日（土）

南部サテライト大会開会式 平成31年10月 5日（土）

西部サテライト大会開会式 平成31年10月12日（土）

(3) 開催地

東 部 大 会（吉野川南岸運動広場 ほか）

南部サテライト大会（阿南市那賀川河川敷明見グラウンド ほか）

西部サテライト大会（美馬市吉野川河畔ふれあい広場 ほか）

(4) 行事の概要

別紙のとおり

(別紙)

徳島県健康福祉祭等の概要

1 総合開会式（吉野川南岸運動広場）

(1) 趣旨

徳島県健康福祉祭の記念式典として、県下各地域からの参加者が一体となって交流を深め、高齢者が健康で社会の担い手として活躍できる社会づくりを推進します。

(2) 内容

- ① 開会宣言
- ② 大会長あいさつ
- ③ 来賓あいさつ
- ④ 参加者代表選手宣誓
- ⑤ 健康体操

2 スポーツ交流大会

(1) 趣旨

高齢者に適したスポーツを通じて、積極的な健康づくりの推進と、世代間・地域間の協調と交流を図り、ふれあいと活力のある長寿社会づくりを推進します。

(2) 内容

①徳島県健康福祉祭（東部大会）

種目	参加予定者数	種目	参加予定者数
卓球	90人	サッカー	90人
テニス	100人	ターゲット・バードゴルフ	60人
ソフトテニス	40人	デイスコン	90人
ソフトボール	180人	ネイチャーゲーム	40人
ゲートボール	180人	吹矢	30人
ペタシク	50人	パークゴルフ	100人
弓道	30人	ノルディック・ウォーク	80人
剣道	50人	ウォーキング	100人
グラウンド・ゴルフ	800人	ラダーゲッター	80人
ソフトバレーボール	60人	カローリング	90人
ウォークラリー	100人	太極拳	100人

②徳島県健康福祉祭サテライト大会

南部サテライト大会

種目	参加予定者数	種目	参加予定者数
ゲートボール	100人	ネイチャーゲーム	40人
グラウンド・ゴルフ	600人	デイスコン	80人
テニス	40人	ラダーゲッター	70人
ウォーキング	100人	ノルディック・ウォーク	50人

西部サテライト大会

種目	参加予定者数	種目	参加予定者数
ゲートボール	120人	パークゴルフ	100人
グラウンド・ゴルフ	400人	吹矢	30人
ウォーキング	100人	デイスコン	90人
ネイチャーゲーム	40人	ラダーゲッター	80人
ノルディック・ウォーク	50人		

(3) 表彰

各種目の上位入賞者（チーム）を表彰します。

3 文化交流大会

(1) 趣 旨

高齢者が日常生活の中で親しんでいる囲碁・将棋・かるた・健康マージャンを通じて、参加者相互の交流を図るとともに、広く仲間づくり、生きがいを推進します。

(2) 内 容

囲碁交流大会・将棋交流大会・かるた交流大会及び健康マージャン交流大会を実施します。

(3) 表 彰

それぞれ上位入賞者を表彰します。

(4) 参加予定者数

200名

4 美術展

(1) 趣 旨

高齢者の創作による絵画、彫刻、工芸、書、写真の各作品を展示し、高齢者の文化活動を促すとともに、ふれあいと生きがいを推進します。

(2) 内 容

高齢者の創作した絵画、彫刻、工芸、書、写真の作品を県下各地域から募集し、展示します。

(3) 表 彰

各作品部門毎に、優秀賞及び特別賞を贈ります。

(4) 出品予定数

200点

5 小学生の作文・絵コンクール

(1) 趣 旨

県内の小学生から長寿社会に関する作文及び絵を募集することにより、今後の長寿社会に関する効果的な意識啓発を図るとともに、高齢社会を身近に捉え、その在り方を考える契機とします。

(2) 内 容

① 作文 敬老・高齢者等との関わり等

② 絵 両親・家族等、身近な人が65歳になったときの想像図

※ 「小学生の絵」については、応募のあった全作品を展示します。

(3) 出品予定数

① 作文 1,500点

② 絵 300点

6 第3回関西シニアマスターズ大会への参加

「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催を契機とし、生涯スポーツの機運を高め、そのレガシーを継承していくための方策として、関西全体のスポーツ愛好家が参加できる新たな中・高年層のスポーツ交流大会「関西シニアマスターズ大会」の第1回大会を平成29年度に徳島県で開催した。平成31年度は、第3回大会が鳥取県で開催される予定であり、競技団体と連携しながら、開催競技への参加を促進する。

3 全国健康福祉祭への選手等派遣事業

平成31年度当初予算額	21,235 千円
平成30年度当初予算額	23,533 千円

1 目 的

健康及び福祉に関する積極的かつ総合的な普及啓発運動の展開を通じ、高齢者を中心とする国民の健康の保持，社会参加・生きがいの高揚等を図るために実施される「全国健康福祉祭」に選手等を派遣することにより，参加者の自立意識の高揚を図るとともに，本県の「ぬくもりと活力のある長寿社会」づくりに寄与します。

2 実施主体

公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会

3 後 援

徳島県，徳島県教育委員会，徳島県社会福祉協議会，徳島県老人クラブ連合会，徳島県体育協会，徳島県レクリエーション協会

4 期 日

平成31年11月9日（土）～11月12日（火）

5 場 所

和歌山県和歌山市ほか

6 派遣予定人員

194名

7 派遣種目等

区分	種 目	会 場 地	派遣予定人数	区分	種 目	会 場 地	派遣予定人数
ス ポ ー ツ 交 流 大 会	卓 球	和歌山市	1チーム 8人	ふ れ あ い ス ポ ー ツ 交 流 大 会	水 泳	和歌山市	8人
	テ ニ ス	和歌山市	1チーム 9人		グラウンド・ゴルフ	日高川町	6人
	ソフトテニス	白 浜 町	1チーム 9人		オリエンテーリング	かつらぎ町	1チーム 3人
	ソフトボール	紀の川市	1チーム 15人		ボウリング	新 宮 市	2チーム 4人
	ゲートボール	和歌山市	3チーム 27人		サ ッ カ ー	上富田町・田辺市 新宮市・串本町	1チーム 20人
	ペ タ ン ク	岩 出 市	1チーム 4人		ソフトバレーボール	橋 本 市	1チーム 9人
	ゴ ル フ	橋 本 市	1チーム 3人		な ぎ な た	九 度 山 町	1チーム 5人
	マ ラ ソ ン	太 地 町	6人		ウォークラリー	由 良 町	1チーム 5人
	弓 道	田 辺 市	1チーム 8人		太 極 拳	海 南 市	1チーム 8人
	剣 道	白 浜 町	1チーム 8人		タンススポーツ	那智勝浦町	1チーム 9人
(小 計)		97人	パークゴルフ	紀美野町	1チーム 4人		
文 化 交 流 大 会 ・ 美 術 展	囲 碁	海 南 市	1チーム 3人	合 気 道	田 辺 市	1チーム 5人	
	将 棋	高 野 町	1チーム 3人	(小 計)		86人	
	俳 句	有田川町	—	合 計		194人	
	民 謡	有 田 市	1人				
	健康マージャン	御 坊 市	1チーム 4人				
	美 術 展	和歌山市	—				
(小 計)		11人					

4 シルバー大学の開講事業

平成31年度当初予算額	37,432 千円
平成30年度当初予算額	36,946 千円

1 目的

高齢者自身が生きがいを持って豊かな高齢期を創造できるよう能力の再開発を支援するとともに、地域福祉を推進するリーダーを養成します。

2 実施主体

公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会

3 入学資格

55歳以上(昭和39年4月1日以前生まれ)の者で学習意欲があり、卒業後は地域社会活動の指導にあたる意欲がある者

4 入学金・授業料等

(1) 入学金 無料

(2) 授業料 年間5,000円(消費税込み) ※実習等に要する材料費等は別途受講者実費負担

5 修学期間等

6月から翌年3月まで(年間30日)

6 第39期生・各校別コース等

区分	主な学習場所	開始年度	コース	定員	
徳島校	徳島県立総合福祉センター	昭和56年度	一般教養講座	歴史文化コース	30名
				園芸コース	30名
				食品加工コース	25名
				芸術コース	15名
				健康コース	20名
				ICTコース(2コース)	40名
				防災コース	15名
				中国語会話コース	15名
				英会話コース	20名
英会話(初級)コース	15名				
鳴門校	鳴門・大塚スポーツパーク うずしお会館	平成6年度	一般教養講座	食品加工コース ICTコース	24名 26名
小松島校	小松島市総合福祉センター	平成10年度	一般教養講座	総合コース 園芸コース	25名 10名
阿南校	阿南ひまわり会館 阿南市富岡公民館	昭和59年度	一般教養講座	歴史文化コース ICTコース 英会話(初級)コース	25名 20名 15名
吉野川校	吉野川市文化研修センター	昭和61年度	一般教養講座	園芸コース ICTコース 英会話(初級)コース	25名 30名 15名
美馬校	美馬市地域交流センター	平成5年度	一般教養講座	総合コース ICTコース	15名 20名
牟岐校	牟岐町の総合文化センター	昭和62年	一般教養講座	食品健康コース	20名
上板校	上板町老人福祉センター	平成8年度	一般教養講座	総合コース	25名
東みよし校	東みよし町東部福祉センター	平成元年度	一般教養講座	歴史文化コース ICTコース	20名 15名
計					555名

※ 徳島校、阿南校及び吉野川校に「英会話初級コース」を新設

※ 牟岐校に「食品健康コース」を新設

※ 徳島校「中国語会話コース」及び「英会話コース(初級は除く)」は、大学(1年)・大学院(1年)のリレー講座(2カ年講座)

5 シルバー大学校大学院の開講事業

平成31年度当初予算額	25,420 千円
平成30年度当初予算額	21,764 千円

1 目 的

高齢者の方々が生きがいを持って生活し、地域社会の重要な担い手として活躍できる環境づくりを図るため、専門的で高いレベルの学習機会を提供し、卒業後は、社会貢献活動を推進する人材を育成します。

2 実施主体

公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会

3 入学資格

- (1) 県内に在住する55歳以上（昭和39年4月1日以前生まれ）の者
- (2) 学習意欲があり、卒業後は社会貢献活動をしたいと考えている方
- (3) 徳島県シルバー大学校大学院の卒業生は、既卒業講座以外への出願に限る。
- (4) ICT講座はパソコンの基本操作（文字入力等）ができ、Word, Excelの初歩的知識のある者
- (5) おもてなし外国語講座は、シルバー大学校・大学院2年間のリレー講座ですが、次の条件を満たす方について、シルバー大学校からの入学生以外に追加募集を行う。
 - ◎ 簡単な会話について外国人とコミュニケーションをとる自信があり、卒業後に観光ボランティアガイド活動が可能な方（追加募集人数：中国語会話5名程度、英会話7名程度）

4 入学金・授業料等

- (1) 入学金 無料
- (2) 授業料 年間10,000円（消費税込み）
 - ※ 資格取得のための受験料、実習に要する経費等は別途受講者実費負担

5 修学期間等

- (1) 防災講座は4月から翌年3月まで（年間40日程度）
- (2) おもてなし外国語講座は5月から翌年3月まで（年間35日程度）
- (3) その他の講座は5月から翌年3月まで（年間40日程度）

6 第16期生・設置講座等

講座名	主な学習場所	定員	主な講座内容等
防 災 講 座	徳島大学(常三島キャンパス) 徳島県立防災センター	15名	①徳島大学防災リーダー養成講座を受講 ②防災関係の専門的研修等 ※徳島県地域防災推進員の資格取得及び防災士の受験資格
歴 史 文 化 講 座	徳島県立総合福祉センター	25名	①郷土の歴史や文化 ②現地研修 ③卒業論文 ※各自でテーマを設定の上研究し、卒業論文を提出
健 康 ス ポ ー ツ 講 座	鳴門・大塚 スポーツパーク (鳴門総合運動公園)	25名	①レクリエーション基礎理論 ②レクリエーション支援理論 ③グラウンド・ゴルフ、3B体操等実技講習 ④各種ニュースポーツ実習 ※レクインストラクター等資格取得
I C T ① 講 座	徳島県立総合福祉センター	25名	①ウィンドウズ基本操作
I C T ② 講 座	同 上	25名	②ワード、エクセル、パワーポイント
I C T ③ 講 座	阿南市富岡公民館	15名	③メール、インターネット等
I C T ④ 講 座	東みよし町東部福祉センター	15名	※シニアITアドバイザー資格取得
④おもてなし外国語講座			
中国語会話講座	徳島県立総合福祉センター	15名	①中国語・英語の日常会話・観光案内等
英 会 話 講 座		20名	②各分野のエキスパートによる観光講座 ※卒業後は、徳島GGクラブ(善意ガイド)に入会
合 計		180名	

6 高齢者の生きがづくり活動促進等事業

平成31年度当初予算額	6,985 千円
平成30年度当初予算額	6,714 千円

1 目的

高齢者が「生涯現役」として活躍するためには、「社会参加の促進」が図れる環境整備が必要である。このため、これまでに構築した「生きがづくり推進員」の活躍の場を創出するための仕組みを活かして、更に活躍の場を広げることとします。併せてシルバー大学校・大学院卒業生で構成するOB会が地域貢献活動の核として機能するよう、その取り組みを支援します。

また、「地域訪問講座」、「地域ICT講習会」を開催し、高齢者等の情報交換・交流等を行うことにより、同地域・同世代の高齢者等同士の輪を築き、地域内で安心して暮らせる高齢者等の支え合いを支援します。

2 実施主体

公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会

3 事業内容

(1) 生きがづくり推進員の更なる活動促進

- ① シルバー大学校ICTコースの講師としての活動
- ② シルバー大学校運営等サポートスタッフとしての活動
- ③ 観光ボランティアガイド（阿波十郎兵衛屋敷）としての活動
- ④ 「パソコン講座」での講師としての活動
- ⑤ シルバーニューススポーツ教室等での指導員としての活動
- ⑥ 徳島県立防災センターイベント等での補助スタッフとしての活動
- ⑦ 防災出前講座での講師としての活動
- ⑧ シニア応援サイトのデータベースの更新及び情報発信

(2) シルバー大学校・同大学院OB会の活動支援

- ① シルバー大学校OB会による地域貢献活動に対する支援
- ② シルバー大学校大学院OB会が実施する研修事業等に対する支援
- ③ シルバー大学校各連合OB会会長会議の開催
- ④ シルバー大学校各校OB会合同事業に対する支援

(3) 地域訪問講座「シルバー大学校がやってくる」の開催

- ① 入学希望者が比較的少ない地域で講義、参加者交流会を開催、魅力度向上

(4) 「パソコン講座」の開催

- ① 鳴門市，阿南市，吉野川市，美馬市の4地域で3日間の「パソコン講座」を開催

7 生き生きシニア放送講座開講事業

平成31年度当初予算額	5,285 千円
平成30年度当初予算額	5,179 千円

1 目 的

指導者育成・生涯学習の場として県下9箇所で「シルバー大学校」を開講していますが、様々な理由により通学が困難な場合もあることから、そのような高齢者の方にケーブルテレビを活用した「自宅で受講できる高齢者向けの講座」を開設することにより、「生きがいつくり」や「地域活動参加のきっかけづくり」を醸成します。

2 実施主体

公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会

3 事業内容

(1) 受講資格

県内に在住する55歳以上（昭和39年4月1日以前生まれ）の者

(2) 授業料

年間1,000円（消費税込み）

(3) 放送内容

シルバー大学校の講座を中心に、高齢者の関心の高いと思われる講座（8講座）を選定し、県内全域のケーブルテレビで放送

(4) 放送回数・期間

各局月3回以上（10月～3月）

(5) 放送時間

1回約50分

8 関西圏・首都圏シニアカレッジ交流会

平成31年度当初予算額	2,012 千円
平成30年度当初予算額	1,913 千円

1 目 的

高齢者がいつまでも『生涯現役』で、地域社会の担い手として活躍できる長寿社会を実現するためには、「生きがいつくり」や「地域福祉を推進するリーダー養成」というシルバー大学校の理念の更なる充実が望まれています。

そこで、これまでも関西広域連合における構成府県との結び付きを活かし、各府県のシルバー大学校と連携し、高齢者の交流を促進してまいりましたが、首都圏のシニアカレッジを含む、より広範囲の交流を図ることにより、高齢者が有する「知識」「能力」の更なる向上を図ります。

2 実施主体

徳島県、公益財団法人とくしま“あい”ランド推進協議会

3 事業内容

(1) 関西広域連合内及び首都圏のシルバー大学校等との意見交換や共同講義を行い、高齢者の交流と連携を図ります。

- ① 開催日 平成31年7月12日(金)～13日(土)
- ② 場 所 徳島県内(阿波観光ホテル ほか)
- ③ 実施内容(予定)
 - ◎ 7月12日(金)
 - ・各シニアカレッジとの意見交換、共同講義
 - ・かわさき市民アカデミー理事長(東京理科大学栄誉教授)藤嶋 昭 氏の記念講演(光触媒研究の第一人者)
演題「先人に学びつつ、自然現象の不思議さに感動」
※シルバー大学校の学生等も聴講予定
 - ・交流会
 - ◎ 7月13日(土)
 - ・徳島県内施設の視察、共同講義

(2) 参加予定団体

滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、東京都、神奈川県、徳島県のシニアカレッジ関係者など

【参 考】

関西シニアカレッジ交流会……徳島県からの提案で、平成24年度から7回開催

※ 徳島県では、3回開催(平成24・27・29年度)

9 徳島県高齢者総合相談センター運営事業

平成31年度当初予算額	8,358 千円
平成30年度当初予算額	8,232 千円

1 事業の実施方針

- (1) 高齢者やその家族が抱える、高齢者に関する福祉、保健・医療、法律、税金など、多岐にわたる心配ごと等に関し、総合的、一体的かつ迅速に相談に応じ、高齢者福祉の増進を図ります。
- (2) 国、地方公共団体及び民間の開設する相談機関等との一層の連携を行い、相談機能の充実、向上に努めます。
- (3) 広範多岐にわたる相談需要に適切に対応するため、高齢者に関する各種情報や関係資料の収集を行います。

2 相談の種類

相談の種類は、一般相談及び専門相談（5種類）とします。

相談の種類	相談員	相談の内容	曜日	時間
一般相談	センター 相談員	各種福祉制度をはじめ、いろいろな心配ごと・悩みごとなど、高齢者の生活上の全般的な相談	月～金曜日	9:00～12:00 13:00～16:00
専門 相談	こころ	精神的不安や自殺念慮、認知症などについての相談	火・木曜日	9:00～12:00
	法律	財産、相続、扶養、契約、金銭貸借などについての相談	木曜日	13:00～15:00
	内科医療	病気や治療上の悩み、病気予防などについての相談	第1・第3 火曜日	14:00～16:00
	健康・介護・虐待	保健、介護、福祉用具・介護用品、高齢者虐待などについての相談	第2・第4 水曜日	13:00～16:00
	税金	所得、相続、贈与など、各種税金についての相談	第3水曜日	13:00～16:00

- ※ ●相談は無料。法律相談は事前予約要・面接相談
●電話相談はフリーダイヤル設置。ファックス、メール等による相談も実施

3 関係機関との連携

相談業務の円滑な推進を図るため、関係機関と一層緊密な連携に努めます。

〔連携機関〕

保健所，精神保健福祉センター，消費者情報センター，フレアとくしま，警察総合相談センター，市町村，地域包括支援センター，（社福）社会福祉協議会，（社福）徳島県自殺予防協会，（公社）認知症の人と家族の会，（NPO法人）アプローチ会，法テラス徳島等の県民相談に係る関係機関

4 情報の収集

広範多岐にわたる高齢者の相談需要に適切に対応するため、県内外から高齢者に関する各種情報を収集します。

- (1) （一財）長寿社会開発センターや（社福）全国社会福祉協議会等、関係機関の刊行物や各種資料等の情報収集を行います。
- (2) 国，地方公共団体から，各種資料や情報の収集に努めます。

5 広報の推進

広報を推進し，高齢者等に相談事業の周知を図ります。

- (1) 相談案内の新聞広報

徳島新聞に相談案内を掲載します。

- (2) 情報誌「いのち輝く」への相談日程の掲載

当協議会が発行する豊かな長寿社会を考える情報誌「いのち輝く」に相談日程及びQ & Aを掲載します。

- (3) リーフレットの作成配布

リーフレットを作成し，関係機関・団体に配布します。

- (4) インターネットによる広報

当協議会のホームページに相談日程を掲載します。

- (5) その他

県立総合福祉センターで開催される各種講座や研修会において，参加者にリーフレットを配布するとともに，各種機会を捉え相談事業の周知を図ります。